

監修／症例写真提供：有明こどもクリニック 理事長 小暮 裕之 先生

# ないかんしん 内科検診はなぜ大切なの?

ないかんしん もくとき  
内科検診の目的

ないかんしん 内科検診は、みなさんのからだ全体の健康や成長のようすを確認するためのものです。病気や異常を見つけたり、人から人にうつる感染症の予防にも役立ちます。

せほね きょうかく むね ほね  
背骨・胸郭(胸の骨)

うし すがた まえ 後ろ姿や前かがみの姿勢で、背骨のゆがみや胸郭の異常がないかを確認します。

どんなことがわかるの?

そく しょう せきゆう へんけい、側わん症(背骨の変形)、きょうかく いじょう あっか 胸郭異常など。悪化すると あっかせんたい ないやう 骨格全体がゆがみ、内臓にわる えいきょう あた 悪い影響を与える。

しんおん こきゅうおん  
心音・呼吸音

むね せなか ちょうしん き 胸や背中に聴診器を しんぞう おと あてて、心臓の音や こきゅう おと いじょう 呼吸の音に異常がな かくにん いかを確認します。

どんなことがわかるの?

しんぞう ひょうき けっかく 心臓の病気、結核、ぜんそくなど。重大なものになると命にかかることもある けや はいせん たいせつ ので早めの発見が大切。

ひふ  
皮膚のようす

しつしんやカサツキなどの症状がでていないか、肌のようすを確認します。

どんなことがわかるの?

かんせんせい ひふえん 感染性の皮膚炎、アレルギー性皮膚炎など。とびひやみず 水イボは、プールなどで人にうつることがある。

ひづ  
水イボえいようじょうたい  
栄養状態など

ふと 太りすぎ・やせすぎ、せいもう はや いじょう 成長の早さに異常がないかなど、からだぜんたい かくにん 全体を確認します。

どんなことがわかるの?

えいよう ふりょう ふと 栄養不良、太りすぎ、やせ けんげつ ていしんちうじょう すぎ、貧血、低身長症など。せいけい ひじき 成長のさまたげや、病氣につながることもある。

ないかんしん う  
内科検診を受けるときのやくそく

- 自分の順番が来るまでならんで待つ
- おしゃべりをしたり音を立てたりしない
- 順番が来たら、すみやかに行動する
- お医者さんにあいさつをしましょう



ないかんしん じぶんじしん けんこう 内科検診は、自分自身の健康は けんこう まも もちろん、みんなの健康を守る まいとし ためのものです。毎年きちんとじゅしん 受診してくださいね。

ありわけ  
有明こどもクリニック  
ここれひらこどもりっくいん  
小暮裕之先生